

Japanese Language

Japanese Language 8

(留(留))

Tomoko Gehrtz- Misumi · PROFESSOR / INTERNATIONAL CENTER

1 unit 後期 火 7・8

(平成 19 年度以前の授業科目:『日本語』) (平成 16 年度以前 (医保は 17 年度以前) の授業科目:『日本語 (2)』)

Target) 映画やテレビドラマの日本語を使って, 社会人として必要な日本語の知識と能力を習得する. 多文化理解の視点についても検証する.

Outline) 日本における男女の役割, 期待される行動や表現を考える. 特に, 漫画, 映画, 歌, CM 等のサブカルチャーを取り上げ「ジェンダー=性」に対する考えを考察する. これらの生素材を日本語教材として「読む」「聞く」「話す」「書く」の力を伸ばす.

Keyword) ジェンダー, メディア, サブカルチャー, プレゼンテーション

Goal)

1. 大学で必要な読解能力を高め, 語彙を増やす.
2. 様々な素材から日本語で情報を得る.
3. 自分の意見をまとめ, 発表する力をつける.
4. 人の前でプレゼンテーションをする能力を伸ばす.

Schedule)

1. 自己紹介授業の概要について
2. ジェンダー論
3. 社会の中での男と女
4. 結婚と性別役割
5. 恋愛と結婚
6. 漫画の中のジェンダー①
7. 漫画の中のジェンダー②
8. 漫画の中のジェンダー③
9. ドラマや映画のジェンダー①
10. ドラマや映画のジェンダー②
11. ドラマや映画のジェンダー③
12. ドラマや映画のジェンダー④
13. 雑誌や広告のジェンダー①
14. 雑誌や広告のジェンダー②
15. 自分で見つける日本社会のジェンダー調査報告会
16. まとめ総括授業

Textbook) 無

Reference) 適宜プリント等の資料を配布します.

Evaluation Criteria) 授業への取り組み, プレゼンテーションやマニュアル作りなどの課題をもとに, 総合的に評価する.

Re-evaluation) 無

Message) 10 月時点で, 受講生の日本語レベルに応じて内容を変更することがあります. 教室と外で, 日本語で「読む」「聞く」「話す」「書く」の活動をたくさん行います. 積極的に授業に取り組んでください.

Contents) <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=221281>

Contact (Office-Hour, Room, E-mail)

⇒ Gehrtz- Misumi (International center, +81-88-656-7120, misumi@isc.tokushima-u.ac.jp) MAIL (Office Hour: 水曜日9:30~ 12:00)

Note) 内容は, H17 のカリキュラム「日本語 2」